

平成19年度人間総合科学研究科最先端医学研究セミナー

日時：2007年9月7日（金）17:00～

場所：医学群棟4階4A411

アプライドバイオシステムズジャパン株式会社
分子生物・細胞生物事業部 アプリケーションサポート部
東 きょう（DNAシーケンサ担当）
白神 博（リアルタイムPCR担当）

* 本セミナーは最先端医学研究セミナーの単位に換算されます。

「DNAシーケンサ・リアルタイムPCRの基礎から応用」

遺伝子上の塩基配列の変異（一次構造変化）と疾病や薬効との相関解析を行うことは、予防・診断医学とゲノム情報をつなぐ重要な研究であり、特定疾患患者の特定領域（疾病、薬効関連遺伝子）の re-sequencing が盛んに行われています。一方で、疾患遺伝子に関してはスクリーニングとして迅速な検出が求められており、フラグメント解析を用いた目的遺伝子の変異を検出する方法が開発されています。今回のセミナーでは DNA シーケンサを用いた遺伝子解析法の原理とアプリケーション例を紹介します。

また、リアルタイムPCRも遺伝子発現解析に欠かすことのできない手法として臨床研究や発生生物学を始めとして、バクテリアやウイルスの定量や植物での遺伝子発現解析、SNPタイピング、さらには、RNAiの効果測定からmicroRNAの発現解析まで幅広い分野で活用されています。今回のセミナーでは遺伝子発現解析の基礎となる、高品位なRNAを回収するのに重要となるポイントや逆転写の手法など、日々の実験の中で見落としがちなステップにも光を当てながら、リアルタイムPCRの基礎と応用例までを一連の流れの中で具体的なデータや最新のトピックスも含めてお話をさせていただきます。

共催：筑波分子医学協会（協会長、入江賢児）

連絡先 先端応用医学専攻：大根田修（2938）
分子情報・生態統御医学専攻：渋谷彰（3281）
社会環境医学専攻：熊谷嘉人（3133）